

ビジョングループ全拠点のCO2排出量

		19/12月期	19/12月期	20/12月期	21/12月期
ビジョングループ	スコープ1*1 (t-CO2)	3,198	2,959	2,911	2,855
	スコープ2*1 (t-CO2)	25,005	23,972	22,062	20,655
	スコープ1 & 2 合計 (t-CO2)	28,203	26,931	24,973	23,510
	売上高原単位*2 (kg-CO2/売上高(百万円))	286.1	285.8	265.6	252.6
	原単位削減率 (19/12月期比)	-	-0.1%	-7.2%	-11.7%
	電気使用量(MWh)*3	40,956	39,973	39,630	39,290

算定対象組織：ビジョン株式会社、国内及び海外の連結子会社(カバレッジ100%)

算定方法：スコープ1排出量；エネルギー起源のCO2を算定対象としています。日本事業は地球温暖化対策推進法に規定されたCO2排出係数を使用しています。海外事業は、現地国政府が公表しているCO2排出係数が入手可能な場合は当該排出係数を使用しますが、公表されていない場合はIPCCや日本の地球温暖化対策推進法のCO2排出係数を使用しています。

スコープ2排出量；サプライヤー固有のCO2排出係数が入手可能な場合は、当該排出係数を使用しています。入手できない場合は、現地国やグリッドの平均CO2排出係数を使用します。再生可能エネルギー証書（電力）の購入量に対応する電力使用量は、CO2排出係数をゼロとしています。

*1過年度データを精査した結果、19/12月期、19/12月期、20/12月期の実績数値を修正しました。

*221/12月期から新収益認識基準を適用したことに伴い、19/12月期、19/12月期、20/12月期の売上高を新収益認識基準に基づいて試算し、売上高原単位を再計算しました。

*3対象：購入電力量及び、自社所有ソーラーパネルによる自家発電量の合計

日本事業及びランシノ事業のスコープ3 温室効果ガス排出量

単位：千t-CO2e

		20/12月期	21/12月期
日本事業・ランシノ事業合算	購入した製品・サービス	120.6	101.3
	資本財	2.3	2.8
	燃料・エネルギー関連活動	1.1	0.8
	輸送、配送（上流）	6.8	6.6
	事業で生じた廃棄物	3.0	3.0
	出張	0.3	0.1
	従業員の通勤	1.2	1.3
	輸送、配送（下流）	3.4	1.9
	販売した製品の使用	5.1	4.4
	販売した製品の廃棄	10.8	9.5
	フランチャイズ	0.02	0.02

*算定対象は、日本事業及びランシノ事業です。これら事業の売上高は連結売上高の55%*を構成。（2021年実績）（カバレッジは売上高基準で55%）

日本事業の算定対象組織及び算定方法は、「日本事業のスコープ3温室効果ガス排出量」をご参照下さい。

*事業間取引消去前の値

日本事業全拠点の温室効果ガス排出量

		20/12月期	21/12月期
日本事業	スコープ1 (千t-CO2)	1	1
	スコープ2 (千t-CO2)	3	3
	スコープ3 (千t-CO2e)	132	112
	購入した製品・サービス	106	88
	資本財	2	2
	燃料・エネルギー関連の活動	1	1
	輸送、配送（上流）	5	5
	事業から出る廃棄物	3	3
	出張	0.2	0.1
	雇用者の通勤	1	1
	販売した製品の使用	5	4
	販売した製品の廃棄	9	8
	フランチャイズ	0.02	0.02

算定対象組織：ビジョン株式会社、ビジョンホームプロダクツ株式会社、ビジョンマニュファクチャリング兵庫株式会社、ビジョンマニュファクチャリング茨城株式会社、ビジョンタヒラ株式会社、ビジョンハーツ株式会社、ビジョン真中株式会社

スコープ3 算定方法：GHG排出量は、「サプライチェーンを通じた組織の温室効果ガス排出等の算定のための排出原単位データベース Ver.3.1（2021年7月）」（環境省・経済産業省）（以下、「排出原単位DB」という）およびLCIデータベース IDEA version 2.3 (2019/12/27)（国立研究開発法人 産業総合研究所 安全科学研究部門 IDEAラボ、一般社団法人 産業環境管理協会）に収録されているGHG排出原単位を用いて算定しました。

「購入した製品・サービス」は、原則として、ビジョングループが日本国内で販売した商品を対象として、GHG排出量を算定しました。他社から仕入れた商品および当社商品の製造のために購入した原材料、資材に係るGHG排出量を算定しました。海外へ輸出するために仕入れた商品および他社から製造を受託したOEM製品の原材料・資材に係るGHG排出量は含まれません。購入品の重量を把握できる場合は、購入品ごとに総重量を用いてGHG排出量を算定しましたが、重量を把握できないものは、購入金額を用いてGHG排出量を算定しました。また、販売費及び一般管理費のうち支出額が相対的に大きい広告宣伝費、販売促進費、研究開発費、製造消耗品費を対象として、これら科目に計上されているモノ及びサービスの購入に係るGHG排出量も計上しました。

「販売した製品の使用」は、電動さく乳器、調乳ポット、電動鼻吸い器の使用に伴うGHG排出量に加えて、ビジョンの哺乳器ユーザーによる哺乳器消毒時のGHG排出量を計上しました（煮沸消毒及び電子レンジを用いた消毒を想定）。

ビジョンの哺乳器ユーザー数、そのうちの煮沸消毒ユーザー数および電子レンジ消毒ユーザー数は当社の推計に基づきます。

「販売した製品の廃棄」は、重量を把握できた商品を対象として、排出原単位DBの廃棄物種類別原単位（表9）を使用して算定しました。

「フランチャイズ」は保育事業を算定対象としました。

ランシノグループ全拠点の温室効果ガス排出量

		19/12月期	20/12月期	21/12月期
ランシノ事業	スコープ1 (千t-CO2)	0.1	0.1	0.1
	スコープ2 (千t-CO2)	0.9	0.3	0.0
	スコープ3 (千t-CO2e)	19.7	22.6	19.3
	購入した製品・サービス	12.7	14.6	13.1
	資本財	0.4	0.3	0.3
	燃料及びエネルギー活動	0.1	0.1	0.1
	輸送、配送（上流）	1.5	1.8	1.8
	事業から出る廃棄物	0.0	0.0	0.0
	出張	0.6	0.1	0.0
	雇用者の通勤	0.3	0.2	0.1
	輸送、配送（下流）	2.2	3.4	1.9
	販売した製品の使用	0.1	0.1	0.1
	販売した製品の廃棄	1.7	1.8	1.8

*集計範囲：ランシノグループ全拠点

*算定結果の独立検証機関：DFGE, Institute for Energy, Ecology and Economy.

*算出：各スコープ、カテゴリーの定義はGHGプロトコルのガイドラインに基づく。

*ランシノグループの温室効果ガス排出削減目標：2020年度 Science Based Targets認証取得

Scope 1&2：2030年までに絶対量 46%削減（基準年 2019）

Scope 3：2030年までに売上原単位 69%削減（基準年 2019）

<https://lansinoh.com/pages/science-based-targets>

ビジョングループのエネルギー消費量

エネルギーの種類	21/12月期 (MWh)
燃料	12,708
購入した電力	36,962
購入した熱	24
太陽光による自家発電量	2,328
合計	52,022

【算定対象組織】

ビジョン株式会社、国内及び海外の連結子会社（算定カバレッジは100%）

【算定方法】

燃料消費量は日本の省エネルギー法で規定された単位発熱量（高位発熱量）を用いて算定しています。

再生可能エネルギーの利用量とCO2排出削減量

		19/12月期			20/12月期			21/12月期		
		利用量 (Mwh)	グループ全体の電気使用量における割合 (%)	Co2削減量 (t-Co2)	利用量 (Mwh)	グループ全体の電気使用量における割合 (%)	CO2削減量 (t-CO2)	利用量 (Mwh)	グループ全体の電気使用量における割合	CO2削減量 (t-CO2)
ビジョングループ	再生可能エネルギー使用量	880	2%	711	1,928	5%	1,233	3,649	9%	2,127
	内、ソーラーパネルによる自家発電量*1	880	2%	711	1,159	3%	944	2,328	6%	1,617
	内、再生可能エネルギー電気の購入量	0	0%	0	769	2%	289	1,321	3%	510
	再生可能エネルギー電力証書の購入量*2	0	0%	0	1,855	5%	800	3,364	9%	1,462

*1生産拠点に設置したソーラーパネルによる自家発電電量合計

ソーラーパネル稼働開始年月

1.PIGEON MANUFACTURING (SHANGHAI) CO., LTD. 2019年5月

2. PIGEON INDUSTRIES (CHANGZHOU) CO., LTD. 2019年5月

3.PIGEON INDIA PVT. LTD. 2019年10月

4.PT PIGEON INDONESIA 2020年9月

5. THAI PIGEON 2021年1月

*2国内：再エネ由来Jクレジット、FIT非化石証書 海外：REC, I-RECを含む

温室効果ガス排出量 第三者検証受審状況

検証対象組織	検証機関	検証報告書発行日
ビジョンホームプロダクツ (株)	一般財団法人日本品質保証機構	2022年6月7日
ビジョンマニュファクチャリング茨城 (株)		
ビジョンマニュファクチャリング兵庫 (株)		
PIGEON MANUFACTURING (SHANGHAI) CO., LTD.	SGS-CSTC Standard Technical Services Co., Ltd.	2022年9月9日
PIGEON INDUSTRIES (CHANGZHOU) CO., LTD.	Hangzhou WIT Assessment Co., Ltd.	2022年7月27日
PIGEON INDUSTRIES (THAILAND) CO., LTD.	LRQA (Thailand) Ltd.	2022年6月20日
THAI PIGEON CO., LTD.		2022年10月25日
PIGEON INDIA PVT. LTD.	URS Verification Pvt. Ltd.	2022年6月8日
LANSINOH LABORATORIES MEDICAL DEVICES DESIGN INDUSTRY AND COMMERCE LTD.CO.	GUTcert	2022年8月29日

*グループ生産会社10社の内、9社が受審 (受審率90%)

温室効果ガス排出削減関連対策費用

単位：百万円

		19/12月期	20/12月期	21/12月期
ビジョングループ	ソーラーパネル設備導入及びメンテナンス	87	0.5	42
	再生可能エネルギー電気の購入	-	-	8
	再生可能エネルギー(電力)証書*	-	0.1	2
	合計	87	0.6	52

*国内：Jクレジット、FIT非化石証書 海外：REC, I-RECを含む

植樹活動実績

		17/1月期	18/1月期	19/1月期	19/12月期	20/12月期	21/12月期
ビジョングループ (国内外含む)	累計植樹本数 (本)	130,000	135,000	140,000	145,000	151,500	168,724
	年間植樹本数 (本)	5,000	5,000	5,000	5,000	6,500	17,224
ビジョン株式会社	累計植樹本数 (本)	130,000	135,000	140,000	145,000	150,000	152,500
	年間植樹本数 (本)	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	2,500
	年間CO2吸収量(t-CO2)*1	-	-	-	-	-	507.0
	内、国有林						
	累計植樹本数 (本)	80,000	80,000	80,000	80,000	80,000	80,000
	年間炭素固定量(t)*2	148	148	148	148	148	-
	年間貯水量・水質浄化量(m³)*2	11,632	11,805	11,889	11,975	12,021	-
	内、「ビジョン美和の森」						
	累計植樹本数 (本)	50,000	55,000	60,000	65,000	70,000	72,500

国内での活動は、「赤ちゃん誕生記念育樹キャンペーン」として1987年～2006年まで国有林にて植樹を行い、2007年以降は「ビジョン美和の森」(社有林)に場所を移し継続しています。

*1林野庁「森林づくりによるCO2吸収量計算シート」を用いて算出

*2関東森林管理局「法人の森林」環境貢献度評価に基づく

生産拠点の水消費量

単位：千m³

		20/12月期		21/12月期	
		全生産拠点 合計	PIGEON INDIA PVT.LTD. (インド) 水ストレスを伴う地域	全生産拠点 合計	PIGEON INDIA PVT.LTD. (インド) 水ストレスを伴う地域
総取水量		219	0.9	212	1.2
	地表水	38	0.0	32	0.0
	地下水	65	0.9	61	1.2
	海水	0	0.0	0	0.0
	地方自治体の水道	116	0.0	119	0.0
	雨水	0	0.0	0	0.0
	採石場で採取した使用済み採掘水	0	0.0	0	0.0
	外部廃水	0	0.0	0	0.0
	その他	0	0.0	0	0.0
総排水量		170	0.7	171	0.9
	地表水	84	0.0	88	0.0
	地下水	0	0.0	0	0.0
	海水	0	0.0	0	0.0
	下水道	61	0.0	63	0.0
	他の組織への排水	24	0.7	20	0.9
	その他	0	0.0	0	0.0
総消費量		50	0.2	41	0.3

*集計範囲：グループ全生産拠点合計 (カバレッジ100%)

*1 生産拠点(10拠点)の内、水ストレス地域に所在するのはPIGEON INDIA PVT.LTD.(インド)の1拠点のみ。主に哺乳器・シリコン製乳首等の成形品を生産し、連結売上への構成比は0.7%

全生産拠点の水総消費量に対するPIGEON INDIA PVT.LTD.(インド)の21/12月期水総消費量は0.8%

水の取水量 生産拠点別

単位：千m³

国	会社名	19/12月期	20/12月期	21/12月期
日本	ビジョンホームプロダクツ(株)	55	64	60
	ビジョンマニュファクチャリング兵庫(株)	10	11	10
	ビジョンマニュファクチャリング茨城(株)	20	20	23
中国	PIGEON MANUFACTURING (SHANGHAI) CO., LTD.	28	24	30
	PIGEON INDUSTRIES (CHANGZHOU) CO., LTD.	23	21	16
タイ	PIGEON INDUSTRIES (THAILAND) CO., LTD.	37	34	26
	THAI PIGEON CO., LTD.	29	25	26
インド	PIGEON INDIA PVT. LTD.*1	2	1	1
インドネシア	PT PIGEON INDONESIA	11	17	17
トルコ	LANSINOH LABORATORIES MEDICAL DEVICES DESIGN INDUSTRY AND COMMERCE LTD.CO.	3	3	4
取水量合計*		218	219	212

*集計範囲：グループ全生産拠点合計（カバレッジ100%）

水の排水量 生産拠点別

単位：千m³

国	会社名	19/12月期	20/12月期	21/12月期
日本	ビジョンホームプロダクツ(株)	49	57	54
	ビジョンマニュファクチャリング兵庫(株)	4	6	6
	ビジョンマニュファクチャリング茨城(株)	10	9	15
中国	PIGEON MANUFACTURING (SHANGHAI) CO., LTD.	24	21	25
	PIGEON INDUSTRIES (CHANGZHOU) CO., LTD.	18	17	14
タイ	PIGEON INDUSTRIES (THAILAND) CO., LTD.	22	19	15
	THAI PIGEON CO., LTD.	23	20	20
インド	PIGEON INDIA PVT. LTD.	1	1	1
インドネシア	PT PIGEON INDONESIA	10	17	17
トルコ	LANSINOH LABORATORIES MEDICAL DEVICES DESIGN INDUSTRY AND COMMERCE LTD.CO.	3	3	4
排出量合計*		164	170	171

*集計範囲：グループ全生産拠点合計（カバレッジ100%）

産業廃棄物排出量

		19/1月期	19/12月期	20/12月期	21/12月期
ビジョングループ	産業廃棄物排出量 (t)	3,903	3,663	3,835	3,770
	リユース・リサイクル量 (t)	2,856	2,694	3,415	3,500
	リユース・リサイクル率 (%)	73%	74%	89%	93%
	リユース・リサイクルされなかった産業廃棄物量	1,048	969	420	271
	産業廃棄物原単位 (kg-CO2/百万円) *1	10.6	10.3	4.5	2.9
	原単位削減率 (前年度比)	-	-3%	-57%	-35%
	原単位削減率 (19/1月期比)	-	-3%	-58%	-73%
	廃棄物排出量の内、有害廃棄物量合計 (t)	135	99	81	116

*集計範囲：ビジョン株式会社、国内及び海外の連結子会社（カバレッジ100%）

*集計範囲に漏れがあったため19/1月期、19/12月期、20/12月期の実績数値を修正しています。

*1リユース、リサイクルされなかった産業廃棄物量を分子としています。

*21/12月期から新収益認識基準を適用したことに伴い、19/1月期、19/12月期、20/12月期の売上高を新収益認識基準に基づいて試算し、産業廃棄物原単位を再計算しています。

パーム油/パーム核油使用量と、購入し使用したRSPOクレジット量

種類	使用量(t)	購入し使用したRSPOクレジット量(t) 21/12月期
パーム油	176	CSPO: 25
パーム核油	346	CSPKO: 28

*集計範囲：ビジョンホームプロダクツ（株）、PIGEON SINGAPORE PTE. LTD.、PIGEON INDUSTRIES (Thailand) CO., LTD.、PT PIGEON BABY LAB INDONESIA

ビジョンホームプロダクツ（株）は、自社生産品の原料を対象として算出。集計対象商品は、洗剤、洗浄及び、スキンケア

*原料中のアブラヤシ由来成分の量をパーム油またはパーム核油に換算した値

「ISO 14001」の認証を取得しているビジョングループ会社

会社名	所在地
ビジョン（株）筑波事業所	茨城県
ビジョンホームプロダクツ（株）	静岡県
ビジョンマニュファクチャリング兵庫（株）	兵庫県
ビジョンマニュファクチャリング茨城（株）	茨城県
PIGEON MANUFACTURING (SHANGHAI) CO., LTD.	中国
PIGEON INDUSTRIES (CHANGZHOU) CO., LTD.	中国
PIGEON INDIA PVT. LTD.	インド
PIGEON INDUSTRIES (THAILAND) CO., LTD.	タイ
THAI PIGEON CO., LTD.	タイ
PT PIGEON INDONESIA	インドネシア
LANSINOH LABORATORIES MEDICAL DEVICES DESIGN INDUSTRY AND COMMERCE LTD. CO.	トルコ

*取得対象となる全生産拠点の取得率は100%となります。

環境法規制遵守状況

	20/12月期	21/12月期
ビジョングループ	違反件数(件)	1
	罰金・罰則等費用(千円)	152

20/12月期：PIGEON INDUSTRIES (THAILAND) CO., LTD.における排水基準値(グリース及び油)の超過

21/12月期：PIGEON INDUSTRIES (THAILAND) CO., LTD.での水質基準(COD)の超過（処理装置故障のため）

社会データ

社会貢献活動費

単位 (百万円)

		20/12期	21/12月期
ビジョングループ	合計	120	101
	内、金銭寄付*	69	61
	内、物品等	52	40
	*該当する主な寄付・寄贈先		
	日本母乳バンク協会		
	中国河北省 (水害支援)		
	上海市児童健康基金会 (中国)		

*集計範囲：全グループ営業拠点合計 (カバー率100%)

従業員の状況

			16/1月期	17/1月期	18/1月期	19/1月期	19/12月期	20/12月期	21/12月期
ビジョングループ	従業員数	合計 (人)	3,743	3,739	4,306	3,875	3,954	3,886	3,935
		男性 (人)	1,190	1,226	1,460	1,475	1,441	1,465	1,493
		女性 (人)	2,553	2,513	2,846	2,400	2,513	2,421	2,442
		女性比率 (%)	-	-	-	-	64%	62%	62%
		日本国籍 (人)							1,320
		外国籍 (人)							2,615
		外国籍比率 (%)							67%
		管理職人数	合計 (人)	-	-	-	-	-	478
	男性 (人)	-	-	-	-	-	-	287	282
	女性 (人)	-	-	-	-	-	-	191	210
	女性比率 (%)	-	-	-	-	-	-	40%	43%
	障がい者雇用者率	比率 (%)	-	-	-	-	-	0.4%	0.6%
臨時雇用者率	比率 (%)	48%	46%	40%	34%	31%	30%	28%	
正社員の自発的離職率	比率 (%)	-	-	-	-	-	9%	15%	
ビジョン株式会社	従業員数	合計 (人)	348	347	351	359	361	373	368
		男性 (人)	232	231	228	226	223	226	218
		女性 (人)	116	116	123	133	138	147	150
		女性比率 (%)	33%	33%	35%	37%	38%	39%	41%
		外国人 (人)	8	9	8	8	8	9	8
		外国人比率 (%)	2%	3%	2%	2%	2%	2%	2%
		管理職人数	合計 (人)	64	71	71	71	76	75
	男性 (人)	52	57	60	59	61	59	54	
	女性 (人)	12	14	11	12	15	16	17	
	女性比率 (%)	19%	20%	15%	17%	20%	21%	24%	
	障がい者雇用者率	比率 (%)	2%	2%	2%	2%	3%	3%	3%
	臨時雇用者率	比率 (%)	66%	65%	63%	29%	22%	27%	27%
	正社員の自発的離職率	比率 (%)	3%	3%	3%	3%	3%	1%	2%
	平均年齢	全体 (歳)	43	43	43	43	43	43	43
		男性 (歳)	44	44	44	45	45	44	44
		女性 (歳)	42	42	43	40	41	41	40
	平均勤続年数	全体 (年)	10	10	10	16	16	15	15
		男性 (年)	17	17	17	17	17	16	16
		女性 (年)	8	8	9	14	14	13	13
	新卒採用者数	合計 (人)	10	11	12	9	9	8	8
		男性 (人)	3	3	7	3	6	4	1
		女性 (人)	7	8	5	6	3	4	7
	中途採用者数	合計 (人)	5	6	12	19	17	16	5
		男性 (人)	2	4	3	8	10	7	1
		女性 (人)	3	2	9	11	7	9	4
	新卒・中途採用者数合計	合計 (人)	15	17	24	28	26	24	13
	中途採用比率	全体 (%)	33%	35%	50%	68%	65%	67%	38%
中途採用者の管理職登用率	全体 (%)	-	-	-	-	-	44%	42%	
新卒採用者の3年後離職率	全体 (%)	0%	10%	0%	20%	18%	42%	0%	
	男性 (%)	0%	17%	0%	0%	13%	43%	0%	
	女性 (%)	0%	0%	0%	29%	33%	40%	0%	

取締役・監査役・執行役員人数

			16/1月期	17/1月期	18/1月期	19/1月期	19/12月期	20/12月期	21/12月期
ビジョン株式会社	取締役	合計 (人)	9	10	10	11	10	12	12
		男性 (人)	9	10	10	10	9	9	9
		女性 (人)	0	0	0	1	1	3	3
		女性比率 (%)	0%	0%	0%	9%	10%	25%	25%
	監査役	合計 (人)	4	4	4	4	4	4	4
		男性 (人)	4	4	4	4	3	3	3
		女性 (人)	0	0	0	0	1	1	1
		女性比率 (%)	0%	0%	0%	0%	25%	25%	25%
	執行役員	合計 (人)	11	10	13	14	13	13	11
		男性 (人)	10	9	11	12	12	12	10
		女性 (人)	1	1	2	2	1	1	1
		女性比率 (%)	9%	10%	15%	14%	8%	8%	9%
	取締役・監査役・執行役員の男女比	男性 (%)	96%	96%	93%	90%	89%	83%	81%
		女性 (%)	4%	4%	7%	10%	11%	17%	19%

有給休暇取得率と年間残業時間

		16/1月期	17/1月期	18/1月期	19/1月期	19/12月期	20/12月期	21/12月期
ビジョン株式会社	有給休暇取得率 (%)	44%	49%	53%	61%	70%	64%	70%
	1人当たりの年間総残業時間 (時間) *	46	45	54	65	100	80	99

*管理職社員を除く一般社員の残業時間

人事制度の利用状況

		16/1月期	17/1月期	18/1月期	19/1月期	19/12月期	20/12月期	21/12月期
ビジョン株式会社	ライフデザイン制度利用者数* (人)	1	2	0	0	1	2	1
	介護休業取得者数 (人)	-	-	-	-	-	0	1
	[女性]育児休業制度 取得者数 (人)	2	7	9	4	6	8	10
	[女性]育児休業 取得率 (%)	67%	100%	100%	100%	100%	100%	100%
	[男性]育児休業制度 取得者数 (人)	14	11	7	6	10	7	4
	[男性]育児休業 取得率 (%)	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%
	育児休業からの復職率 (%)	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%
	社外留職 (人)	-	-	-	-	-	2	2
	社内公募での異動 (人)	-	-	-	-	-	1	0
ボランティア・プロボノ休暇 利用者数(人)	-	-	-	-	-	0	22	

*ライフデザイン制度：不妊治療や養子縁組を目的とした最大2年間の休暇・休職制度

人権尊重に関する取組

		20/12月期	21/12月期
ビジョングループ	従業員への人権に関する研修 (回数)	19	34
	社内における人権に関する重大な問題(件数) *	0	0
	CSRアセスメント 依頼数 (件数)	-	235
	内、回答数 (件数)	-	223
	内、回答率 (%)	-	95%

*社内アンケート調査による結果

サプライチェーンにおける調査(CSRアセスメント) を2021年より実施し、調査結果をサステナビリティページにて開示しています。

https://www.pigeon.co.jp/sustainability/csr_procurement/

労働安全衛生

		20/12月期	21/12月期
ビジョングループ	労働災害総件数(人)	65	74
	内、業務災害(人)	53	37
	内、通勤災害(人)	12	37
	内、休業労働災害(人)	12	15
	内、業務災害(人)	6	5
	内、通勤災害(人)	6	10
	内、重大結果につながる災害件数(人)*1	2	1
	内、業務災害(人)	1	0
	内、通勤災害(人)	1	1
	内、死亡事故(人)	0	0
	休業度数率*2	0.59	0.50
	労働安全基準に関する訓練・研修の参加人数(人)	2,491	2,137

算定対象組織：ビジョン株式会社、国内及び海外の連結子会社(カバレッジ100%)

集計対象属性：正社員及、契約社員、臨時従業員(21/12月期カバレッジ100%、20/12月期は臨時従業員を集計対象に含まない)

*1発生した重大結果につながる業務災害については、原因を究明の上、リスクアセスメントにおけるリスクポイントとして追加設定を行うと共に、再発防止策を講じております。

*2重大結果につながる災害：回復しないと予想される傷害、もしくは6か月以内に傷害前の健康状態に完全に回復することが期待されない傷害

*3100万延べ実労働時間当たりの労働災害による死傷者数(休業労働災害及び、重大結果につながる業務災害件数を含み、不労災害、通勤災害件数は含まない)

*420/12月期の集計結果に誤りがあったため修正しました。

教育・研修

		16/1月期	17/1月期	18/1月期	19/1月期	19/12月期	20/12月期	21/12月期
ビジョングループ	コンプライアンス研修実施割合(%)*	-	-	-	-	-	100%	100%
	ビジョン株式会社	6	6	6	6	0	2	1
ビジョン株式会社	Japan Women's Innovative Network (人)	21	10	2	-	-	-	21
	次世代経営人材育成 選抜研修(人)	38	42	31	23	12	11	33
	Global Leadership 研修(人)	-	-	-	-	-	-	250
	右脳思考アクティブラーニング累計(人)	-	-	-	-	-	-	418
	能力開発のための研修総時間(時間)	-	-	-	-	-	-	1
	社員1人当たりの平均研修時間(時間)	-	-	-	-	-	-	21
	社員1人当たりの平均研修日数(日)	-	-	-	-	-	-	0

*全グループ会社において、年1回の教育を実施

「ISO 45001 (OHSAS 18001)」の認証を取得しているビジョングループ会社

事業所・会社名	所在地
ビジョンホームプロダクツ(株)	静岡県
ビジョンマニュファクチャリング兵庫(株)	兵庫県
ビジョンマニュファクチャリング茨城(株)	茨城県
PIGEON MANUFACTURING (SHANGHAI) CO., LTD.	中国
PIGEON INDUSTRIES (CHANGZHOU) CO., LTD.	中国
PIGEON INDIA PVT. LTD	インド
PIGEON INDUSTRIES (THAILAND) CO., LTD.	タイ
THAI PIGEON CO., LTD.	タイ
PT PIGEON INDONESIA	インドネシア
LANSINOH LABORATORIES MEDICAL DEVICES DESIGN INDUSTRY AND COMMERCE LTD. CO.	トルコ

*取得対象となる全生産拠点の取得率は100%となります。

「ISO 9001」の認証を取得しているビジョングループ会社

事業所・会社名	所在地
ビジョンホームプロダクツ(株)	静岡県
ビジョンマニュファクチャリング兵庫(株)	兵庫県
ビジョンマニュファクチャリング茨城(株)	茨城県
THAI PIGEON CO.,LTD.	タイ
PIGEON INDUSTRIES (Thailand) CO.,LTD.	タイ
PIGEON MANUFACTURING (SHANGHAI) CO.,LTD.	中国
PIGEON INDUSTRIES (CHANGZHOU) CO.,LTD.	中国
PIGEON INDIA PVT.LTD.	インド
PT PIGEON INDONESIA	インドネシア
LANSINOH LABORATORIES MEDICAL DEVICES DESIGN INDUSTRY AND COMMERCE LTD.CO.	トルコ

*取得対象となる全生産拠点の取得率は100%となります。

ガバナンスデータ

◎：議長

○：出席メンバー

取締役会、監査役会、委員会出席メンバーと会議体出席率

氏名	取締役会*2		監査役会		報酬委員会*3		指名委員会		ガバナンス委員会		
	所属	出席状況	所属	出席状況	所属	出席状況	所属	出席状況	所属	出席状況	
		21/12月期		21/12月期		21/12月期		21/12月期		21/12月期	21/12月期
取締役	仲田 洋一	○	(7/7 100%)								
	山下 茂	◎	(7/7 100%)			○	(3/3 100%)	○	(5/5 100%)	○	(6/6 100%)
	北澤 憲政	○	(7/7 100%)			○	(3/3 100%)	○	(5/5 100%)	○	(6/6 100%)
	赤松 栄治	○	(7/7 100%)								
	板倉 正	○	(7/7 100%)							○	(6/6 100%)
	倉知 康典	○	(7/7 100%)								
	Kevin Vyse-Peacock	○	(7/7 100%)								
	新田 孝之	社外・独立	○	(7/7 100%)		◎	(3/3 100%)	◎	(5/5 100%)		
	鳩山 玲人	社外・独立	○	(7/7 100%)						◎	(6/6 100%)
	岡田 英理香	社外・独立	○	(7/7 100%)		○	(3/3 100%)	○	(5/5 100%)		
	林 千晶	社外・独立	○	(7/7 100%)						○	(6/6 100%)
	山口 絵理子	社外・独立	○	(6/7 85%)		○	(3/3 100%)	○	(5/5 100%)		
監査役	松永 勉		○	(7/7 100%)	◎	(8/8 100%)					
	西本 浩*1		○	(5/5 100%)	○	(4/4 100%)					
	大津 広一	社外・独立	○	(7/7 100%)	○	(8/8 100%)				○	(5/6 83%)
	太子堂 厚子	社外・独立	○	(7/7 100%)	○	(8/8 100%)				○	(6/6 100%)

*1 2021年3月30日開催の第64期定時株主総会において選任され、就任いたしました。

*2 取締役会は上記開催回数のほか、書面決議を1回行っております。

*3 報酬委員会は上記開催回数のほか、書面決議を1回行っております。

取締役及び監査役に支払った報酬等の総額

(使用人部分、および子会社の役員を兼務する役員、当該子会社の役員として支払った報酬等を含める)

役員区分	21/12月期			対象となる役員の員数(人)
	報酬等の総額 (百万円)	報酬等の種類別の総額(百万円)		
		固定報酬	業績連動報酬	
取締役(社外取締役を除く)	589	419	170	7
社外取締役	62	62	-	5
監査役(社外監査役を除く)	55	55	-	3
社外監査役	20	20	-	2

連結報酬等の総額が1億円以上である者の連結報酬等の総額等

氏名	報酬等の総額 (百万円)	役員区分	会社区分	連結報酬等の種類別の額 (百万円)	
				固定報酬	業績連動報酬
				Kevin Vyse-Peacock	112
		取締役	LANSINOH LABORATORIES, INC.	80	22
北澤 憲政	116	取締役	ビジョン株式会社	81	34

(ご参考) 取締役及び監査役に支払った報酬等の、当社の役員に係る総額

区分	報酬等の総額 (百万円)	報酬等の種類別の総額 (百万円)				対象となる 役員の員数
		基本報酬	賞与	株式報酬		
				業績連動	非業績連動	
取締役	548	357	82	65	43	12
(内、社外取締役)	(62)	(62)	(-)	(-)	(-)	(5)
監査役	75	75	-	-	-	5
(内、社外監査役)	(20)	(20)	(-)	(-)	(-)	(2)
合計	624	433	82	65	43	17
(内、社外役員)	(82)	(82)	(-)	(-)	(-)	(7)

1. 取締役の支給額には、使用人兼務取締役の使用人分給与は含まれておりません。

2. 当事業年度に係る当社の取締役(社外取締役を除く)に支給する賞与の目標及び実績は次の通りです。

連結売上高の目標は100,800百万円、実績は93,080百万円、連結営業利益の目標は16,500百万円、実績は13,334百万円、PVAの目標は7,828百万円、実績は5,598百万円となりました。

3. 株式報酬の内、業績連動の株式報酬(Performance Share)については、中期経営計画に掲げる目標値等を指標としているため、当事業年度は指標の実績がありません。なお、上記表中の株式報酬の額には、当事業年度中の費用計上額を記載しております。

4. 監査役報酬限度額は、2009年4月28日開催の第52期定時株主総会において年額100百万円以内と決議いただいております。なお、当該定時株主総会終結時点の監査役員数は4名です。

5. 2019年4月25日開催の第62期定時株主総会決議における取締役の退職慰労金制度廃止に伴う打ち切り支給決議に基づき、退職慰労金を取締役の退任時に支払う予定であり、その総額は599百万円となる予定です。

6. 当事業年度に係る取締役の個人別の報酬等について、任意の報酬委員会では報酬等の内容に関して決定方針との整合性を含めた多角的な検討を行った上で取締役会に答申していることから、取締役会も当該答申を尊重し、決定方針に沿うものであると判断しております。

株主・投資家との責任ある対話

	21/12月期
第65期定時株主総会(2022年3月30日開催)	ご来場株主数: 81名*1 議決権行使率: 82.0%
機関投資家とのIRミーティング	対応件数: 370

*1参加型バーチャル株主総会も開催

コンプライアンス遵守状況

		20/12月期	21/12月期
ビジョングループ	コンプライアンス違反(件数)	4	6
	内、腐敗防止に関わるもの(件数)	0	0
	内、不正競争防止に関わるもの(件数)	0	0
	コンプライアンス違反により懲戒または解雇された社員(人)	4	9
	コンプライアンス違反による罰金、罰則、または和解の費用(日本円)	0	0
	内、腐敗に関する罰金、罰則、和解に関わるコスト(日本円)	0	0
	その他法令違反による摘発(件数)*1	0	1
	政治献金(日本円)	0	0

*1 Pigeon Shanghai Co., Ltdでの、電気製品に関する基準不適合に対する行政処分(改正された基準に適合するよう在庫品の回収を行っていたが、回収できなかった店頭在庫品が基準不適合となった)

コンプライアンス通報窓口利用状況

		19/1月期	19/12月期	20/12月期	20/12月期
ビジョングループ	内部通報(件数)	4	1	3	3
	外部通報・相談(件数)	0	0	0	0